

KBC映像組合新聞

E-mail: kbceizo uni@r2.dion.ne.jp

4月2日付け一次回答を拒否し 二次回答を求める要求書を 提出する団交を行いました。

要求書提出団交

5月12日(月)に8日(木)に行われた代議員会で決議された、春闘要求の二次回答を求める要求書を提出する団交が行われました。(要求書は裏面に掲載しています)

二次回答を求める要求書では、主に月例賃金改善の要求と、有期雇用者および全ての構内労働者にリフレッシュ休暇を認めるよう要求しています。

要求書を提出した際に、会社から『要求書に「過去最高の営業利益」とあるが、収益は過去最高ですが、営業利益は過去最高ではない』と指摘はありましたが、要求書の内容に関しては検討せずと答えました。二次回答指定日は5月26日(月)となっています。

執行部としては、二次回答に向け会社に現場の声を届けるためにも、情宣や職場新聞で活動を盛り上げて行きたいと考えています。そこで、各職場で職場新聞の発行をお願いします。

二次回答で納得のいく回答を勝ち取るためにも、全員で団結して頑張りましょう!!

新人歓迎会を行いました。

KBC映像労組では5月9日(金)に、4月から採用されている方を対象に新人歓迎会を行いました。業務の都合などで全員参加とはなりませんでしたが、参加した新人4名を歓迎するため、組合員だけでなく組合員ではない人も参加してくれました。また、KBC労組と九州地連からも応援に駆け付けて頂き、総勢18名で行われました。(KBC労組の新人も駆け付けてくれました)

歓迎会では、新人の皆さんがそれぞれ自己紹介を行い、自分の担当の仕事や仕事への意気込みを語ってもらった後、食事をしながら和やかな雰囲気の中、職場と組織を越えて交流を深めました。

また、新人の皆さんに労働組合とはどのようなものなのか、またどのような活動を行っているのかを理解してもらうため、組合をテーマにした書記長力作の詩(別紙参照)の朗読も行われました。地連の岡田委員長からは『会社には、組合という別のチャンネルがあることで、会社が利益を優先するあまりに間違った判断を行わないよう、監視する機能もある』と船場吉兆の事例を挙げ、組合の重要性を語って頂きました。田中委員長からは『日常の業務が忙しい中で組合活動を続けていくのは大変ですが、会社に私たちの主張を伝えることができる組合は重要なものなので、一緒に頑張っていきましょう』と挨拶があり、「博多手一本」でお開きとなりました。

今回、歓迎会に参加してくれた新人の皆さんには、組合の雰囲気や運動がどんなものなのかを感じてもらえたと思います。縁があって入社した会社なので、一緒によりよい労働環境を築いて、長く安心して働ける会社を目指していきましょう!

【今後のスケジュール】

5月26日(月)	二次回答指定日
6月 7日(土) ~ 8日(日)	第27回制作技術研修会(東京)
6月21日(土) ~ 22日(日)	第45回全国女性のつどい(広島)

(組合新聞はインターネットでも見ることができます。『KBC映像労組』で検索して下さい。)

安定した雇用を勝ち取ることが会社を守ることにつながる